



マサル サンタさん
にプレゼントは
頼んだのか?
うん!!
オータニ選手の
サインボール!

それは…サンタさん
でも無理だろう?
うん!!
サンタさん
OKだった!

今なん十万円
もするって
聞くぞ…
あかね
いる??

今から
本番!
やめとけ…



ネパール出身の店長・ラージェスさん

【新宿・書記・大槻遼平通信】都営新宿線・曙橋駅から徒歩4分「あけぼのぼし通り商店街」に入り、てくてくと歩くと左手に見えてくるのが今回紹介する「SWAAD」です。

SWAAD スワード
都営新宿線曙橋駅 徒歩4分



【新宿・書記・大槻遼平通信】店主のラージェスさんはネパール出身、このお店を始めてから20年が経ちます。本場のネパール・インド料理の味をそのまま日本で広めたいとお店の名前をSWAAD(ヒンディー語で味の意味)と名付け、本場のシェフを呼んで開店しました。今では近所の小学生が一日体験学習で訪れる、地元になくはないお店となっています。

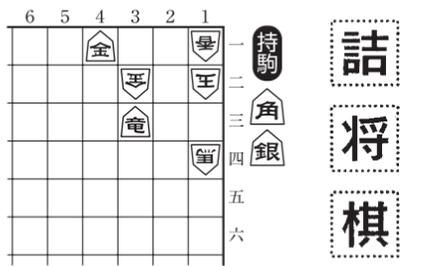
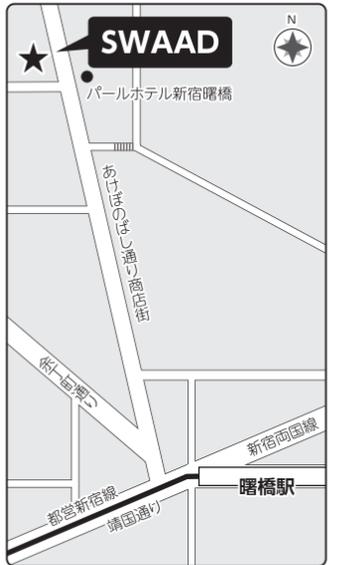
本場のシェフが作る インド料理食べて元気に

すべてテーブル席の店内は昼間は家族連れ、夜は若いサラリーマンや年配の方まで幅広い年齢層で賑わいます。貸し切りにして30人ほどの宴会も行なえます。生ビールは勿論のこと、世界中の10種以上のビールや焼酎・ワイン・ラムとお酒には事欠きません。看板メニューはなんと…

メニュー ※税込

生ビール	320円
レモンサワー	400円
サモサ	450円
カレーセット	980円
タンドリーチキン	550円
チキンピリヤニ	950円

定休日 無休
新宿区住吉町11-1-1F
☎03-33350-9595



詰将棋

PayPayが街の応援キャンペーンを始めた。現在、都内15自治体で展開している。コロナ禍で冷え切った消費を喚起し、地域経済を活性化したいという自治体とのコラボレーションだ。昨年度は紙で地域振興券を発行した自治体も、今回はPayPay

チヨット一服(1049)

PayPayは4300万人のユーザーがいるそうだが、まだ利用していない市民向けに、PayPay使い方の相談会を開催している自治体もある。すでに市税の納付にPayPayが利用されており、キャッシュレス化は進む一方だが、デジタル難民への配慮もしてもらいたい。

忘れえぬこと

父の享年に近づき回想 忙殺と哀惜の葬儀



父が亡くなってから27年、来年私は父の享年と同じ66歳を迎えます。生まれつきの長女を連れて妻の実家に遊びに行っていたゴルフデーンウィークの早朝、「お父さんの様子がおかしい」と母から電話が。翌日には父が亡くなった。趣味の釣りに行く予定だった父は脳梗塞になり、そのまま意識も戻らずに、倒れて3日で亡くなってしまいました。葬儀は経営する鉄工所の工場を片付けて社葬として行ないました。私の住まいと会社は徒歩で15分ほど離れているのですが、家に帰っては吊問の方々に挨拶をし、会社に行っては従業員と会場や葬儀の準備を、家と会社の往復のくり返し。通夜となって喪服に着替えたのですが、あとで写真を見ると作業用の白い靴下のままだったりと失敗も多くありました。取引先への連絡はFAXを利用したのですが、近所に住む一番古い付き合いの棟梁への連絡が漏れて、棟梁の家にはFAXなし、その棟梁が町会の掲示板で父の死を知り、葬儀の翌日カクカンになって怒鳴り込んできたのは苦しい思い出です。父は十人兄弟の総領でしたので親戚が多く、近所や得意先など多数の方々の参列があり、告別式は予定の時間を大きく超過。火葬の刻限に間に合わなかったのでしょうか。霊柩車が火葬場に着くなり小走りに移動し、参列者を乗せたバスの到着を待たずに遺体を炉に入れてしまうほどの慌ただしさでした。父の享年に近づき、改めて当時の悲しみと滑稽なほどの忙しさを思い出します。(天田)

子ども手当 第93代内閣総理大臣を務めた鳩山由紀夫。目玉政策として掲げた子ども手当は、財源不足で半額の1万3千円となった。在職中、実母より2002年から08年までの7年間で総額1億7000万円の資金提供を受けていたことが発覚。月1500万円の子ども手当と揃えられた。申告もれ贈与税として約6億970万円を納付したものの、1億3000万円が時効分として還付され、免税される結果となった。



遊廓と日本人 田中 優子

日本史のタブーを再考し検証する

「表現」だ。この本で読み取った事は、①「人権」議論は日々進化しており、個々が「人権侵害」を認識せずとも「存在」「行為」によって「他者の人権侵害」しかねない「現実」があり、現在も「人権認識」の個々のギャップが「存在」している。この「聖域」の「存在」が誇りを感じている。いつかは「人権認識」の向上によって「建物」を作り上げる「建設業」がどのように発展していくのか、想像力を膨らませ、「いかに共に考え実践するか」を問うきっかけにもなる本でもある。(講談社・800円十税)



【本部・渡辺基記】通りすがった本屋で見つけた「タイムリー」かつ紹介するのにも勇気がある本。「遊郭」って何? という方に「教育勅語復活」という論調をベースにする方々が今の「時世」存在しており、その実態に對してどのように「個々が出来る範囲」で関わってか? が今も問われている。③「遊郭」が存在した「事」によって、当時の「建設業」に携わる人たちがどのように「生きて」きたかは、簡単には検証できない。しかし今、「建設業は平和であってこそ『社会的有用産業』として発展することが出来る」と事を共有できる組織に関わっている事